

北上線全線開通

100周年

since 1924

北上線全線開通100周年記念イベントは10月26日、駅西口・東口で開催され、北上線初運行となる「ひなび錦秋湖号」が北上から横手間を走行。多くの来場者でにぎわい、100周年を祝いました。

JR北上線は大正9年10月10日に部分開通し、大正13年11月15日に全線開通。開通当初は、横手駅と黒沢尻駅（現北上駅）の頭文字から横黒線と名付けられましたが、昭和41年10月に現在の名称である北上線に改称されました。以来、北上線は人々の交通の足として、思い出と共に走り続けています。



キハ100系デビュー当時の黒いラッピングを施した特別列車



JR北上線トークショーでは同線を普段利用する高校生と将来の利用促進に向けたビジョンを共有



西口駅前広場で華麗な演舞を披露する鬼柳鬼剣舞少年団



写真でふりかえる北上線の歴史
北上線の大正から令和の移ろいを感じる写真展示



子ども駅長服を着て記念撮影をする高橋さん親子



北上線初運行のひなび錦秋湖号の出発式



限定グッズなどが当たるじゃんけん大会



横黒線全線開通祝いの「展勝地名物花見餅」にちなんだ「花見餅」をお振舞い

和賀仙人

岩 沢

横川目

立川目

藤 根

江釣子

柳 原

北 上